

価値創造を加速させる経営資本 (2025年3月末時点)

東邦チタニウムグループは人と技術の力で、着実に経営資本を強化してきました。成長の基盤を形成するこれらの資本は、当社グループの競争力優位性を生み出す源泉であり、持続的な企業価値の向上を実現します。



財務資本



人的資本



製造資本



社会・関係資本



自然資本



知的資本



総資産額 **1,248** 億
 自己資本比率 **46.7** %
 時価総額 **796** 億
 売上高 **890** 億円



従業員数(連結) **1,260** 名
 女性採用率(新卒・キャリア) **26** %
 新規大卒定着率(5年後) **88** %



生産拠点数 **6** 拠点
国内5 / 海外1
茅ヶ崎 / 若松 / 八幡 / 日立 / 黒部 / サウジアラビア
 全6拠点のうち チタン事業部 5 拠点
 触媒事業部 2 拠点
 化学品事業部 2 拠点
 設備投資額(年間) **124** 億円



創業年数
 2025年8月20日で **72** 年
 海外販売国数
 金属チタン事業 / 触媒事業 / 化学品事業
8 / 9 / 6 カ国
 原料調達国数 **7** カ国以上



エネルギー使用量(電気・年間)
467,217 MWh/年
 水使用量(年間)
2,180 千m³



特許保有件数 国内 **360** 件
 海外 **327** 件
 研究開発費(年間) **23** 億円

目指す姿

健全な財務体制の構築

人的資本の強化・拡充

安定生産、安定品質、安定供給、生産性の向上

外部パートナーとの共生・共創
 持続可能なサプライチェーンの構築

資源の有効活用による環境負荷低減

企業価値の持続的創出

目指す姿

資本の充実戦略

財務基盤のさらなる強化
 事業領域ごとによりたい姿に基づいた売上高・営業利益の向上、市場シェアの拡大および設備投資などの施策を進め、財務基盤のさらなる強化と資本効率の向上を図ります。

多様な属性の人材が活躍できる職場環境の構築
 「職場の労働安全衛生」「多様性と包摂性」「働きやすい職場環境の整備」「人材育成」「人材採用」などのテーマで、社員のスキルやモチベーションの向上、労働生産性の向上につながる施策を推進中です。

BCPを意識した生産拠点の最適化
 高品質、安定生産、安定供給の維持とBCPの充実や供給ニーズに対応するため、国内外含め生産拠点を複数に分散させる体制をとっています。また、各事業部の市場の変化に応じ、拠点ごとの増強、増設、新設を推進しています。

安定操業による安心と信頼獲得
 安定操業の継続により、取引先やサプライヤーなどの外部パートナーからの安心と信頼を高めます。また、外部パートナーとの相互信頼と協力により、持続可能なサプライチェーンの構築に努めます。こうした関係強化を通じて、当社グループの事業拡大と持続可能な社会の実現に貢献します。

カーボンニュートラル社会の実現
 限りある自然資本を有効活用するべく、各事業で使用エネルギーや水などの3R (Reduce, Reuse, Recycle)活動に取り組んでいます。また、当社グループが掲げるGHG排出量削減目標の達成に向けて、CO₂フリー電力や太陽光発電設備の導入を推進しています。

4つの知財力で企業価値向上に貢献
 ①IPランドスケープ分析力②知財取得力③知財活用力④知財人材力の4つの知財力の活動により、顧客に対して価値ある製品を提供し、当社グループが有する無形資産の価値を企業価値の向上に結び付けます。

資本の充実戦略

解決すべき課題

短期的課題
 - 2025年度目標
 - ROIC: 7%以上
 - ROS: 11%以上
 - ROE: 13%以上
 - D/Eレシオ: 0.8以下
 - 配当性向: 30~35%または連結純資産2%以上の配当額のいずれか高い方
中長期的課題
 - 2030年度目標
 - 売上高: 1700億円
 - 経常利益: 250億円
 - ROIC: 10%以上

短期的課題
 - ボスティング制度、異動希望制度の継続運用
 - 「人財SHINKAプロジェクト」始動
 - その第一弾として、現人事制度・人事運用の見直しに着手
中長期的課題
 - 新人事制度の詳細設計
 - 2027年度新人事制度スタート

短期的課題
 - 化学品事業部: 超微粉ニッケル第5工場の完成
 - 新素材事業部: WEBTi® 新工場の完成と操業
 - 安全操業、無災害
中長期的課題
 - チタン事業部: 生産能力3,000t/年の増産
 - 新素材事業部: WEBTi® 工場の安定操業
 - 需要に合わせた供給体制の強化

短期的課題
 - 安定操業による外部パートナーとの信頼関係の維持
中長期的課題
 - 外部パートナーの拡大
 - 持続可能なサプライチェーンの拡大

短期的課題
 - CO₂のオフセット
 - 太陽光発電による電気の有効利用
中長期的課題
 - 廃熱回収と活用
 - チタン新精練の技術開発
 - グリーン原料使用時の技術開発
 - CCUS活用

短期的課題
 特許出願件数やノウハウ取得件数の年間目標達成を促進
中長期的課題
 研究開発テーマの中から新たな事業の創出

解決すべき課題